

ゴミを出さない
生活排水で汚さない **工夫の大切さを感じる**



環境について、市民のみなさんに理解していただくことを目的に、10月20日ゴミ探検ツアーと名づけて八日市場市ほか環境衛生組合、我孫子市の手賀沼「水の館」を視察しました。

この日の参加者は、主婦が大半の15人、八日市場市ほか環境衛生組合ではゴミの処理工程を手賀沼では「水の館」の所長から「生活排水・手賀沼の説明」を聞き、館内で生活排水のスライドやパネル等の展示で手賀沼を見ることができました。

参加者からは、「普段見ることでできない施設を見ることができて、ゴミの大変さやゴミ処理にはお金がかかることがわかった。」と「またそのためにはゴミを出さない、生活排水を汚さない工夫が必要であることを現場を見て感じた。」との声が聞かれました。

第4回 「光町リサイクルの日」

日 時 11月13日(日)

受付時間 午前8時～9時

回収品目 空き缶・古新聞・古雑誌
(6品目) 古着・牛乳パック・ダンボール

回収場所 各集会施設

※小雨でも行います。
中止の時は、防災無線でお知らせします。

割箸を使うことが環境破壊なのか、また割箸でなく箸を毎日洗う家庭排水が環境破壊なのかという論議があります。

割箸であっても間伐材を使えば一つの廃物利用となり、割箸が成木から作られているとすれば、通常の箸を使うのは森林を守ることになり一概には結論を出せません。

このように環境を守るために、私たちが一人ひとりが環境を意識し、できることからこの問題に取り組み、アカウミガメが安心して気持ちよく卵を産める環境をつくり維持していきたいと思えます。

チャレンジ



海岸清掃
白浜地区生きがい対策

花火や紙類が散乱

今年は、連日猛暑が続き木戸浜海岸は賑わいを見せました。訪ずれた海水浴のみなさんが心よく楽しめるようにと7月24日の日曜日に白浜地区生きがい対策のみなさんが早朝よりゴミ拾いに精を出しました。花火や木、紙類のゴミで袋もいっぱいになりました。「ゴミは持ち帰ってください。」と呼びかけながらの作業に励むみなさん＝写真＝。

リサイクルの結果

ごみの減量化、再資源の普及・啓発を目的に「光町リサイクルの日」を設定し、住民参加型のリサイクル活動を開始しています。今年度は6回設定、既に3回の活動を行いました。収集結果については次の通りです。

(単位：t)

	第1回 5/8	第2回 7/10	第3回 9/11
古新聞	10.2	11.4	9.4
古雑誌	8.9	9	6.7
古着	3.4	4.1	2.2
ダンボール	0.74	0.65	0.7
空き缶	1.25	2.9	2.31
計	24.31	28.05	21.31